

徳川家康ゆかりの権現橋

権 現橋のたもとのソメイヨシノは今年も爛漫の春の訪れを謳歌しています。

権現橋は開戸親水から1Km, 1級河川・真光寺川の丁度中間点に位置しています。鶴川団地から能ヶ谷神社の鳥居下を経て柿生に抜けるバイパスとして、駅前の渋滞を緩和する目的で設けられました。橋桁には権現橋と太々と刻んであります。竣工年は記されていませんがKさんの調査で平成14年と判りました。



されることとなります。幕府は威信をかけて街道の整備にかかります。御尊櫃御成道(ごそんぴつおなりみち)と呼ばれ市域では木曾村と小野路村を経由しています。幕府は近郷の村々に整備作業を手伝うよう触れ書きを出し、その代償として末代まで助郷を免除すると約束します。助郷とは宿駅に人馬を提供する労務で、村としてはかなりの負担となっていました。その対象となった村が26村あり、その中に能ヶ谷村、広袴村、大蔵村、真光寺村、金井村が含まれていました。後々の世まで、保土ヶ谷宿や神奈川宿から助郷を求められても、この証文を楯に免除を勝ち取っ

辞 書には権現とは「仏・菩薩が神に姿を変えて現れたもの」とあります。私共は徳川家康の神号が東照大権現だったことに思い当たります。家康の没後、側近の天海と崇伝との間に神号をめぐり論争があり「秀吉が豊国大明神であることから大明神は不吉である」という天海の主張が通り権現となったと伝えられています。

能ヶ谷神社は由緒によると東照宮と称され、正保年間(1644~47)に創建され、

明治10年に村社に列せられています。大正3年、住吉神社、天照大神宮、表谷神社、神明社が合祀されて能ヶ谷神社と改称されました。権現橋は能ヶ谷神社つまり東照宮の参道に架けられた橋であることから、そう命名されたと考えられます。

家 康は元和2年(1616)駿府で没します。一旦、久能山に埋葬されますが翌年「我、関八州の鎮護とならん」という遺訓に従い、江戸城の北方に当たる日光に改葬

たと古文書も残されています。村民は各所に東照宮を祀り、そのご神徳に感謝したと伝えられています。幕末に作成された新編武蔵風土記稿の能ヶ谷村の項には、何故か「十六所社」と記載されています。何らかの事情で近在の小社をここに合祀し、何時しか東照宮と呼ばれるようになったのではないのでしょうか。

能 ケ谷神社は平成20年12月29日極月の夜空を焦がし激しく炎上しました。当時氏子役員をしていた私は夜が明けるのを待ちかねて駆けつけました。無惨に焼け落ちた社殿の残骸 (裏面へ続く)

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！

(前面からの続き) を目の当たりにして呆然としてしまいました。警察官の1隊が綿密に現場検証を行い、後日不審火による火災と通達がありました。然し犯人は遂に拳がりませんでした。社殿の残骸は1年余り風雨に晒されていましたが、平成22年、立派に再建されました。

今

日も真光寺川は権現橋の下を流れています。方丈記の序には「行く河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず」と記されています。これからも四季折々の移り変わりを映しながら、無心に流れ続けることでしょう。

(文：山口拓郎)

真光寺川の樹木の伐採について

2月1日～3日にかけて、真光寺川の管理者である東京都(南東建)が、能ヶ谷橋から下流の川の中と外周道路の樹木の伐採・剪定を行いました。

当会には事前に連絡がありましたので、以前痴漢さわぎがあった街路灯を覆っている樹木の伐採や市民に親しまれているしだれ桜など景観にも十分な配慮をお願いしました。またカワセミの止まり木がなくなるのを心配する声があることも伝えました。今回はこうした点も

踏まえて作業が行われました。



能ヶ谷橋から望む：川の樹木が伐採されました

今回は能ヶ谷橋から上流の樹木について検討したいとのことです。お気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。

メダカポスト：お礼

2月～3月は一木会・めだかポストへのご寄付を合算し537円でした。

真光寺川を清流にする会の活動にしてお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。



5月・6月の清掃(クリーン作戦)の予定

☆5月14日(日)、6月11日(日)

☆集合：9：30 下堰親水場

(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)

☆持物：軍手。その他ごみ袋、火ばさみや長靴など一部用意があります。

☆解散予定 11：00

真光寺川の川の中と川の周辺のごみを分担して拾います。どなたでも参加できます。

一緒に川をきれいにしませんか

3月の清掃報告

3月12日(日)は今年初めての清掃日でした。11名が参加し、ゴミ24袋、傘、一輪車のタイヤ・自転車の車輪など沢山のゴミを回収しました。

まだ水が冷たく、小魚は見えませんでした。またこの日は久しぶりに、吉原都議が視察に来られ、川の水質の状況や五條池の底の土砂等について意見交換を行いました。

☆真光寺川を清流にする会 代表：山本隆治

事務局：黒田 TEL/FAX:708-4269

(ご意見・問合せは黒田までお寄せください)

☆真光寺川を清流にする会のHP

<http://www.shinkojigawa.com/>

e-mail: kawasemi@shinkojigawa.com

